

平成25年6月28日
(2013年)

7月 園だより

和歌山市立宮前幼稚園

いよいよ夏本番！プール遊び・水遊び・泥遊び・・・子どもたちの大好きな夏の遊びが待っています。土や砂・水の感触を直接肌を感じながら、解放的な気分を味わい、これらの遊びの中で、友達との触れ合いを通して健やかで暑さに負けない逞しい体づくりをめざしていきたいと考えています。

早いもので、1学期も最後の月となりました。一人一人の成長の過程には個人差がありますが、4月当初に比べて一段と体はもちろんのこと、心の成長もたくさん見られ、子どもたち同士の心のつながりもだんだんと強く感じられるようになり喜んでいきます。

また、朝の挨拶も元気よくできる子どもが増えてきました。毎朝、子どもたちからの元気パワーで一日のスタートが始まります。挨拶は、人との人間関係を築くのに、とても大切なものです。子どもの世界でも大人の世界でも、コミュニケーションが十分取れていないために、誤解が生じることはよくあることです。そのコミュニケーションのきっかけとして、挨拶は大きな役割を發揮します。挨拶というものは、一朝一夕に身につくものではありません。幼いころからの家庭環境が大きく影響します。そして、幼いころに身に付いた習慣は、大人になってからも持続します。ですから、まず大人から子どもの前で気持ち良い挨拶の見本を示したいですね。子どもは大人の背中を見て育つ。私たち職員も気を付けて心掛けていきます。宮前幼稚園の元氣な挨拶の輪が広がればうれしいですね(ˆˆ)

★7月は次のような「ねらい」で保育を進めていきます。★

- 年少組
 - ・遊びや生活には、約束やきまりがあることを知る。
 - ・水や土、砂の感触や心地よさを十分に味わう。
- 年中組
 - ・夏の身近な自然に関心をもつ。
 - ・いろいろな水遊びを通して、水に親しんだり開放感を味わったりする。
- 年長組
 - ・友達とかかわって遊ぶ中で、互いの思いを出しながら自分の力を發揮する。
 - ・夏の遊びを十分楽しみながら、いろいろな遊びに挑戦しようとする。